

### 3 学期終業式 生徒代表の発表

#### < 1 学年 > 「学校生活を振り返って」

中学に入学して月日が流れ、本日をもって私たちは一年生を修了します。振り返ってみると、この一年間は楽しいこと、辛いこと、たくさんの思い出であふれています。

初めてのテストは勉強方法が分からず、不安で仕方なかったし、部活をやりながらのテスト勉強は辛かったです。しかし、今では自分に合った勉強方法を見つけることができ、納得いく点数も取れるようになりました。

蓮華祭では仁中リレー、合唱の練習に取り組み、仁中リレーでは一位をとることができました。この一位は紛れもなくクラスで切磋琢磨し合った結果です。

先程話したような行事も大切な思い出ですが、友だちと交わした会話など、日常の些細な出来事も私にとっては大切な思い出です。

この大切な思い出を胸に刻んで、二年生でも充実した学校生活を送りたいです。

#### < 2 学年 > 「一年間の振り返りと三年生に向けて」

私の一年間の学校生活の成果として挙げられることは、自己管理能力の向上です。そのうちの一つである学習に向かう姿勢について振り返りたいと思います。

授業では、自分一人で解決しようとするのではなく、友だちや先生に聞いてみることで教科書や解説を見ただけでは理解できない部分まで理解することができました。よって、授業がより深いものになったと思います。

家庭学習、テスト勉強では、自分の不得意なところ、苦手なところを自分自身で知ること、どのような学習をすればより意味のあるものになるのかを自分で考え実行できました。よって、家庭学習がより効率的に行えたと感じています。結果として、去年より比較的テストで満足いく点数がとれたり、目標を果たしたりすることができました。これによって、大きな達成感、満足感が得られたため、次へのモチベーションにも繋がりました。また、受験生になるにあたって、受験で自分の志願する高校に合格するためには地道な努力が必要となります。未来の自分が後悔しないよう、自分のすべきことを着実にこなしていきたいです。

最後に、4月からは最上級生になります。最上級生として、生徒会役員の一員として落ち着いた行動を心がけるとともに、中学校生活最後の一年が充実した、有意義な時間となるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

## < 3年生 >

3学期、僕が一番力を入れたことと言えば、やはり受験と言えらと思います。

僕は、英語のリスニングが苦手でした。その対策として、本屋で教材を購入し、繰り返しリスニングの練習を行って、耳を英語に慣らすようにしました。この対策は効果があったと実感しています。また、得意だった数学で自分の成長を実感できなかった時期がありました。実はとても悩ましい時期でもありました。その期間、塾の先生に問題を繰り返し出してもらい、ひたすら問題を解いていました。そのおかげか、受検当日も目立った失敗はありませんでした。合否の結果は出ていませんが、今は「やり切った感」で満たされています。

僕にとって受験勉強という感じよりも、普段の学習やテスト勉強の延長といった感覚の方が強くありました。小学校から勉強を淡々と習慣的に行ってきたことも成果につながっていると感じています。この取り組みから、「継続は力なり」が真実であることを改めて感じました。

また、受験勉強の環境を、家族をはじめ周りのたくさんの人々が整えてくれました。そのことから、周囲の人々を大事にしていきたいという気持ちもさらに強くなりました。4月から今までと全く違う環境で過ごすこととなります。ですが、今は不安よりも楽しみの方が大きいです。高校では周りの人々との関係をさらに大事にしていきたいと考えています。まずは新しい人間関係ができていく中で、「自分の軸をブラさず、恐れずにコミュニケーションをとっていくこと」を大切にしていきたいと考えています。

最後に、1・2年生の皆さんへ。蓮華祭もコロナ禍で大変な中で、全校生徒の協力のおかげで多くのことを成し遂げることができました。ありがとうございました。1・2年生の皆さんも周囲の人々を大切にすることを大事にしてもらいたいです。3年生の皆さんへ。それぞれの環境に旅立っていくけども、中学校の思い出や経験を思い出し、ともに頑張っていきたいと感じています。3年間ありがとうございました。

+